広告

生活の危機を救った1粒

年齢を重ねるにつれ日常的に気になり始める、関節のつらさ。なかなか一筋縄では解消できず、グルコサミンなどのサプリメントも頼りにならない。つらさが悪化すれば、生活への影響は必至。「立つ」「歩く」「座る」といった基本的な動作にさえ支障が出て、仕事や趣味をあきらめる人も多い。今日ご紹介する男性も、折れそうな心と闘っていたという…。

突然襲ってきたつらさ 歩くことさえ困難に

「18歳の時からずっと、兼業農家として頑張ってきた。先祖代々の大切な田んぼを、守らなきゃいけないからね」

そう語るのは、島根県で80アールの水田を営む石橋義明さん（69歳）。この仕事を始めて50年以上が経つ。

「若い頃は働きづめだった。貧しい時代だったからね。朝起きて、まず田んぼ。会社へ行って、日が暮れたらまた田んぼだ。休む暇もなかったよ」

しかし10年前、関節に衝撃が走った。年齢とともにからだに無理が堪えたのだろう。

「ギシギシとつらくてね。階段の上り下りさえ一苦労。田んぼで農作業なんて、とてもとても…。定期的なヒアルロン酸では、翌々日にはまた思い出したようにつらくなるんだ。根本的な解決策をなかなか見つけることができなかった」

大切な田んぼを前に、仕事ができないという無力感。〝廃業〟という最悪の事態が、石橋さんの頭をよぎったという。そんなある日のこと…。

飲み慣れた頃には楽になっていた！

たまたま新聞を広げた石橋さんの目に留まったのは、『駿楽』というサプリメントの広告だった。

「はじめは半信半疑さ。良いことばかり書くからね、広告は。ただ、1日1粒目安というのが気に入ってね」

やがて、石橋さんの関節に、確かな変化があらわれた。

「階段は、下りる時がつらい。でも、その日はスタスタッと、手すりも要らないほどでね。『これは違う』と確信したよ。重い物を持ってもズキッとこないし、あぜ道もらくらく歩けるんだ。さらに、続ければ続けるほど楽になっていった。田んぼでの農作業も再開でね。つらかった田植えも、スイスイこなせるから、ありがたい。ぬかるみでもグッと踏ん張れるんだよ！」

1日1粒※で、グッと踏ん張れる 田植えだって この通りスイスイだよ！

島根県　石橋 義明さん 69歳

※目安です。

米ハーバード大学が研究した新「軟骨成分」

グルコサミンを超える新軟骨成分「UC・Ⅱ」

石橋さんが絶賛する『駿楽』には、「UC・Ⅱ」という新素材が配合されている。

このUC・Ⅱの研究には、米ハーバード大学を筆頭とする錚々（そうそう）たる機関が名を連ね、科学雑誌の権威「サイエンス」でも話題に。米国では既に5件もの特許を取得済だ。

UC・Ⅱの主成分は、「Ⅱ型コラーゲン」。関節のクッション部分の約80％を形づくる、重要な成分だ（右下円グラフ参照）。実は、グルコサミンやコンドロイチンなどは合計しても20％程度であり、その差は歴然。

事実、ヒューストン大学らが「UC・Ⅱ 40㎎」と「グルコサミン2000㎎＋コンドロイチン1600㎎」を比較したところ、UC・Ⅱが実感の〝速さ〟と〝大きさ〟で勝っていることが判明した。わずか40㎎という効率の良さも画期的で、健康食品化された『駿楽』なら、飲用の目安は、1日たった1粒だという。

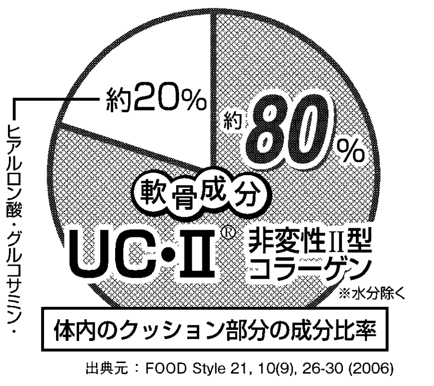
1日たった1粒（目安） 実感が速いという特徴

グルコサミンやコンドロイチンでは満足できない方に、大きな喜びをもたらすUC・Ⅱ『駿楽』だが、類似品が多い点に注意。Ⅱ型コラーゲンには2種類あり、従来のタイプは「変性」といって、関節のクッション部分に届く前に消滅してしまうもの。今回開発されたのは「非変性Ⅱ型コラーゲン」といい、関節のクッションとして、しっかりと機能するものだ。

最後にもう一度、UC・Ⅱと『駿楽』への思いを、石橋さんは語ってくれた。

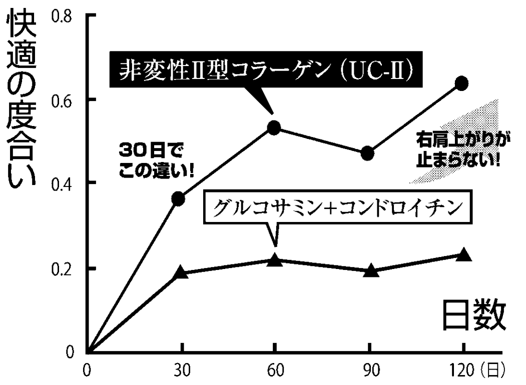
「いま、農業を取り巻く環境は良いとは言えない。苦境は肌で感じている。それでも僕達は、美味い米を作り続けるしかないからね。『駿楽』には本当に感謝しているよ。今日もこうして、農作業ができるんだから」

『駿楽』は、まさしく生活の危機から石橋さんを救ったのである。



体内のクッション部分の成分比率

出典元：FOOD Style 21, 10(9), 26-30 (2006)



UC・Ⅱを摂取した場合の快適さの推移

出典元：Food style21,11(2),25-30(2007)

二人三脚 夫婦健在

何を飲んでも消えなかったつらさが、1日1粒※でスッキリだよ！

「ここ数年、調子が悪くなってね。原因は分かっているんだ…」

山本滋博さん（74歳）は、30代の頃に関節をわずらって以降ずっと、かばうようにして歩いていたという。それが、別の部分のつらさへと繋がったようだ。

「ふらっと散歩へ行こうにもズキズキとつらくて、引きずる格好でさ。グルコサミンを1日に14粒、3年飲み続けたんだが、さっぱりだった」

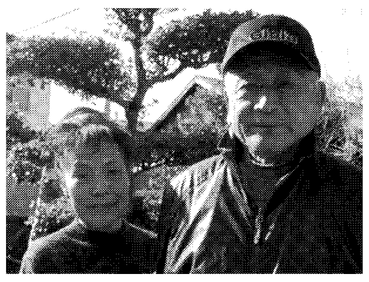
そんな滋博さんを心配する奥様は、常日頃から、新しい対策を探していた。

「私は勤めが農協で、農業系の雑誌をよく見るんですけど、それに『駿楽』の広告が載っていて。〝1日1粒目安〟って珍しいからピンと来たんです。これは主人にピッタリだと思って！」

どんな方法でも改善できなかった、滋博さんの関節。しかし、驚くことに…！

「飲み始めてから大して日も経っていないのに、気づいたら、嘘みたいに楽なんだ。すぐに散歩にも出かけられるようになってね。スイスイ歩いている僕の姿を見て、家内がたまげちゃって。『私も歳だから飲む』って言い出してさ（笑）」

『駿楽』によって、夫婦は関節の安心を手に入れ、明るく朗らかな生活を取り戻したのである。



静岡県　山本夫妻

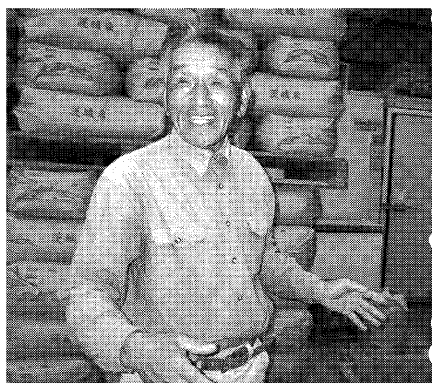
※目安です。

個人の感想です。年齢は取材時のものです。

重たい米袋もラクラク！ 生涯現役も夢じゃないね

【茨城支局】 今は、せがれと孫と三世代で米作りを頑張っている。もう、せがれに任せている仕事も多いけれど、からだが元気な間は働きたいよ。ただ、歳には勝てないね。

あれは、3年前の春だった…。朝、田んぼの周りに除草剤を撒いていたら、関節に奇妙な違和感を覚えたんだ。除草機のタンクを背負えないくらいでね。日が経つにつれて、立つのも歩くのも、つらくなっていった。米袋さえまともに運べず、仕事にならなかった日もある。グルコサミンを飲んでも楽にならず、打ちひしがれていた。

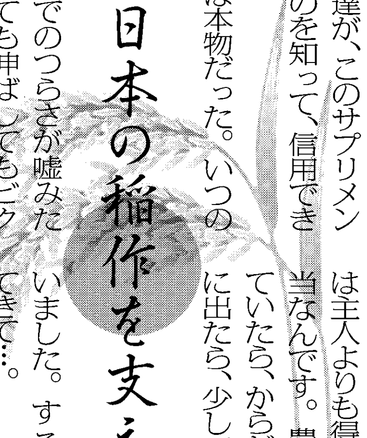


茨城県　石嶋 栄さん 82歳

そんな時、新聞の広告で見つけたのが『駿楽』なんだ。同じように農業で生活している人達が、このサプリメントを飲んでいるのを知って、信用できると思ってね。

実際、『駿楽』は本物だった。いつの間にか、立ったり歩いたりが楽になっていたんだ。それまでのつらさが嘘みたいだった。曲げても伸ばしてもビクともしないし、除草機のタンクを背負っても、米袋を担いでも、なんともないんだよ！

『駿楽』さえあれば、生涯現役も夢じゃないね。



【山梨支局】 嫁に来てから米作りの毎日。雑草を抜いたり稲を刈ったりは主人よりも得意だったので、私の担当なんです。農作業を何十年も続けていたら、からだはガタガタ。田んぼに出たら、少しでもマシな体勢で仕事をしながら、どうにかやり過ごしていました。すると今度はジンジンしてきて…。

去年の春のお彼岸に、親戚20人で集まって墓参りに行ったんです。私は誰よりも歩くのが遅くて、階段もまともに上れなくて…。すごく惨めな気持ちになりました。グルコサミンを3年続けていたんですが、それだけではダメだと思いました。そしたら、主人が「こんなのが新聞に出てたぞ」って、『駿楽』を薦めてくれて。

ちょうど2箱目を飲み終える頃くらいです。農作業の後も、違和感をほとんど感じなくなったんです。稲刈りの時期がきたらどうしようかと悩んでいたので、ホッとしました。今では絶好調で、どんな体勢でも仕事が楽！この先10年は安泰です（笑）。

今年も豊作だといいですね！

すっかり楽になって、稲刈りがサクサク進む！

山梨県　山本 久江さん 76歳

グルコサミンでは満足できない方へ

◆ハーバード大学発◆

1日たった1粒（目安）で、立つ！歩く！仕事をする！

関節のつらさは、今や日本の国民病。実は、40歳以上の3人に2人が悩まされているとさえいわれている（東大医学部22世紀医療センター調べ）。グルコサミンなど巷には対策が溢れているが、どれも決定打に欠けるのが現実だ。そんな中、あのハーバード大学が研究した軟骨成分が話題に。ある女性の声を通して、その驚きの実感をお伝えしたい。

グッと力が入るから、不安定な足場でも怖くない！

和歌山県 みかん農家　**濱田 順子**さん（69歳）

和歌山のみかん農家に嫁いで、50年以上が経ちます。はっさく、ポンカン、温州みかん、セミノール。ひたすら、みかんを作り続けてきました。息子達は立派に育ち、孫も生まれたので、頑張ってきた甲斐はあったと思います。

でも、からだはガタガタでした。10年程前、収穫の時に木から落ちたみかんを拾おうとしゃがんだら、関節がズキッとして…。それ以来気になって仕方ないので、いつも手でさすって紛らわせていました。毎朝、玄関の段差をまたぐ度にズキズキするんです。だからって私が畑に出ないわけにはいかないから、つらくてつらくて。サポーターを巻いたりグルコサミンを飲んだりしたけどダメで、何年も悩みの種でした。

最後にやっと出会えたのが『駿楽』です。「UC・Ⅱ」なんて初耳でしたし「1日たった1粒目安なんて本当？」って思ったけど、なんだかピンときて。飲み始めてしばらくが過ぎた朝でした。からだ全体がフワッと軽くなっているんです。「これは！」と思い玄関に向かってみると、あんなにつらかった段差がサッとまたげる。全然つらくないから、つま先で立てて背伸びもできる。少し高い所のみかんも楽に摘めるんです。『駿楽』のおかげで、まだまだみかんが作れます！

「自由に動けるだけで、ただただ幸せです」と笑顔で語ってくれた。

母と娘の感動秘話

私と母を救ってくれた

ある日、犬の散歩をしていたら、いきなり関節に電気が走って、まともには歩けなくなったんです。でも、本当に驚いたんですけど、『駿楽』を2箱くらい飲んだら、つらいのが気にならないように！ 私の担当の先生は、もっと驚いたんじゃないかしら。だから、母にも薦めてみたんです。

近所の妹の家に同居している母は、関節が悪くて、杖なしでは生活できない状態でした。「もう私はダメだ」って、すっかり無気力で…。それが、母に『駿楽』の箱を渡して少し経ってからでした！ 母が私の家まで遊びに来たんです。見ると、杖を持っていなくて…夢かと思いました。

あの時の嬉しそうな母の顔が忘れられません。

栃木県　母 小口チエさん（88歳）
娘 青木幸子さん（64歳）

UC・Ⅱとは？

UC・Ⅱの成分は「非変性Ⅱ型コラーゲン」。名門ハーバード大学などが研究した、新軟骨成分だ。米国では既に5件もの特許を取得し、科学誌「サイエンス」でも話題に。

注目を集める理由は、このUC・Ⅱが関節のクッション部分の約80％をも占めていることにある。グルコサミンやコンドロイチンと比べてもその実感の差は証明済み。関節のつらい悩みには、持ってこいの成分だ。現在、日本では『駿楽』というサプリメントとして入手可能。効率よく実感が得られるため、1日たった1粒目安で飲めばよいという。

グルコサミン・コンドロイチンとは違う

新・軟骨成分

UC・Ⅱ® 非変性Ⅱ型コラーゲン

1日たった1粒（目安）!!

駿楽（しゅんらく）

- ●体内にある軟骨成分と同じ構造
- ●米国で5つの特許を取得

内容量:229mg×30粒（約1ヵ月分）

9割以上の方に選ばれている
お得な定期コース **3大特典**

初めてのお買い物からおトクな定期コースなら

- 特典1 商品代金10％引き
- 特典2 宅急便もメール便も送料無料
- 特典3 いつでも中止・変更ができる

※詳しくはお問い合わせください。

通常価格 1箱 8,640円（税込）【送料別】 ▶ **7,776円**（税込） 送料無料

最大1,364円もおトク！

▼グルコサミン、コンドロイチンで満足されない方は、今スグ！

フリーダイヤル **0120-13-8869**

【受付時間】午前8時▶午後9時　年中無休

FAX フリーダイヤル **0120-485-755**【24時間受付】

〒351-0022　埼玉県朝霞市
東弁財1-7-30 光陽ビル
（株）元気堂本舗「日刊工業」係

＜配送のご案内＞●お届けは注文から1週間前後。宅急便（ヤマト運輸・送料500円）とメール便（日本郵便・送料250円）からお選びいただけます。●お支払いは郵便振替、コンビニ振込で商品到着後1週間以内に。または代金引換も可。但し3万円以上の購入は代金引換のみ。●返品は未開封のものに限り商品到着から8日以内（送料はお客様負担）。●個人情報の取り扱いは責任をもって厳正に管理し、目的外利用や、流出・漏洩などを防止します。